

切りすてと削減の市政を

本気で変える

声をあげれば 政治は動かせます

コロナ対策で「1人10万円支給」「水道料2ヶ月免除」など実現。賭け麻雀で辞職した黒川元検事長の定年延長問題では、「#検察庁法改正案に抗議します」と民意が政治の暴走をとめました。国民が声をあげれば政治を動かすことができます。今度は、市政を変えるときです。

今度は、 くらし応援の市政へ

コロナ禍の今、市民のくらしを守る自治体の役割がますます重要になっています。現市政は事業廃止356、見直し677を行い、市民に負担増を押しつけ、楽しみを奪った「事業棚卸し」を実施。市民のみなさんから批判が高まっています。

前市政以後12年、小学校の統廃合、保育園は13園から5園になり、支所職員も大幅減になりました。さらに3町の交流拠点を民間に貸し付ける計画も浮上しています。ますます、くらしと地域が疲弊します。

今度こそ、本気で市政を変え、くらし応援の市政にしましょう。民主市政をつくる会の候補者は、くらしと地域応援の市政をつくります。

あなたの
一票を

コロナから、いのち・くらし・営業を守る市政へ
民主市政をつくる会の候補者へ

市民が主人公の民主市政をつくる会

福知山市長選挙
政治活動用

届出1号ビラ

このビラは選挙期間中、自由に配布できます

6・14
市政を
変える

毎日のくらし
が大変

通院や買い物
を便利に

子どもの
医療費の
負担を軽く

コロナ禍

相次ぐ
水害・災害



あなたの願いを 民主市政をつくる会の候補者へ

すぐにやります！5つのプラン

- ① コロナ感染防止、医療体制確保、家賃や水光熱費、リース料など固定費の補助。公立大学の授業料減免
- ② 子どもの医療費を中学校卒業まで月200円に、さらに拡充
- ③ 国保料の引き下げ。敬老会補助削減を元に戻す。高齢者介護用品支給事業を課税世帯に拡充
- ④ 農林業振興、有害鳥獣対策の強化。
水稲作付交付金創設
(10アールあたり5000円)
- ⑤ 3町交流拠点施設は売却せず、地域づくりへの応援へ



さらに

- ◇ 市民病院の拡充、大江分院の存続
- ◇ 水害など災害対策の強化
- ◇ 高校卒業まで医療費無料に
- ◇ 水道の民営化は行いません
- ◇ 小中学校の給食費の段階的無償化
特別教室へのエアコン設置など教育予算の増額
- ◇ パーム油発電は中止



困っている人にトコトンよりそう

「民主市政をつくる会」の代表

「民主市政をつくる会」の代表は、市内各団体、組合のまとめ役の福知山地方労働組合協議会議長として、市民の要望をまとめ、市長に提出。市民本位の市政づくりをめざし、その先頭に。

市民誰もが参加できる「何でも相談会」を開催。過労死、解雇から年金や学費まで、230件以上の相談にのってきた、市民とともに汗をかいてきた人です。



削減と切り捨て
統廃合
の前・現市政の継続スリム化

くらし応援・希望あふれるまちづくりへ